

大会名称: 第61回国民体育大会(のじぎく兵庫国体)

バスケットボール競技

開催場所: 姫路市立中央体育館 Aコート

試合区分: No. 101 成年男子 1回戦

期 日: 2006(H18)年10月1日(日)

主審: 宇田川 貴生

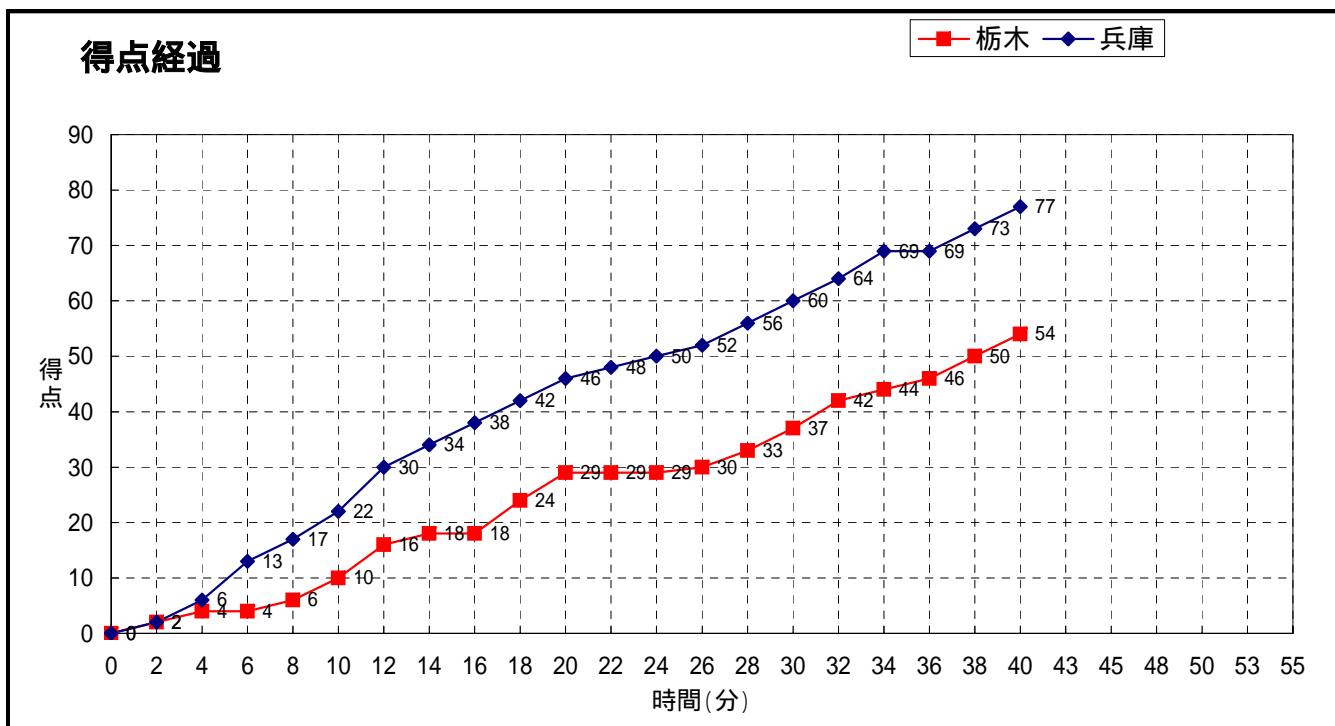
開始時間: 10:00

副審: 高根 聡

終了時間: 11:14

兵庫						77						54						栃木					
(開催地)																		(関東)					
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F								
4		川地 昌吾	0	0	0	0	0	4		金子 朗	0	0	0	0	0								
5		沼波 望	3	1	0	0	1	5	*	荒井 尚光	5	0	2	1	1								
6		田原 翔	12	2	2	2	0	6	*	橋 佳宏	11	0	5	1	1								
7	*	松本 義久	9	1	3	0	0	7	*	飯畑 宏	4	0	2	0	4								
8	*	吉本 為理	2	0	1	0	2	8	*	佐藤 崇仁	13	2	3	1	2								
9	*	二杉 光亮	3	0	1	1	1	9		井上 文仁	9	1	3	0	0								
10	*	濱田 卓実	20	0	10	0	0	10		加藤 誠	2	0	1	0	0								
11	*	城山 大樹	8	0	4	0	2	11	*	渡辺 陽介	2	0	1	0	3								
12		樋口 義規	4	0	2	0	1	12		中茎 一智	-	-	-	-	-								
13		熊谷 尚之	8	0	4	0	1	13		石村 康雄	0	0	0	0	0								
14		阪下 博則	2	0	1	0	0	14		徳丸 和樹	8	0	3	2	1								
15		永山 剛	6	0	3	0	2	15		小曾根 弘和	-	-	-	-	-								
コーチ		塚本 清彦						コーチ		小林 充													
合計			77	4	31	3	10	合計			54	3	20	5	12								

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール



ゲームレポート

第1ピリオド、両チーム共マンツーマンディフェンスに攻めあぐんでいたが、スローペースながらも、兵庫が#9二杉#10濱田のジャンプシュートを中心に得点を重ね、22 - 10、兵庫がリードで終わる。  
 第2ピリオド、立ち上がりお互い3Pシュートで得点を重ねるが、兵庫#6田原の速攻や、#13熊谷のジャンプシュートなどで、得点が続く。栃木も早いパス回しで#8佐藤がゴール下で得点するも、点差はひらき、46 - 29の17点差で、兵庫リードで前半を終了。  
 第3ピリオド、兵庫はゾーンディフェンスに変わり、栃木はゴール下を固められ、外からのシュートを打つも得点につながらない。兵庫は#10濱田、#11城山のミドルシュートで得点を重ね、60 - 37で兵庫リード。  
 第4ピリオド、立ち上がりから栃木がマンツーマンでプレッシャーをかけるが、攻撃につながらない。逆に兵庫は#15永山のジャンプシュートなどで確実に得点を重ねる。栃木は残り3分オールコートマンツーマンをしかけ、#10加藤 #11渡辺のシュートで得点するが、最後まで兵庫のゾーンディフェンスをくずせず、77 - 54で兵庫の勝利で終わった。

担当者: 伊崎 信也(兵庫県バスケットボール協会)

(財)日本体育協会・(財)日本バスケットボール協会